

予 算 総 括 質 疑 通 告 議 員

平成27年第3回（3月）定例会

- 1 吉 住 安 夫
- 2 山 川 香 一
- 3 宮 澤 一 照
- 4 横 尾 祐 子
- 5 堀 川 義 徳
- 6 渡 辺 幹 衛
- 7 関 根 正 明
- 8 高 田 保 則
- 9 塚 田 克 己

予算質疑通告要旨

平成27年第3回（3月）定例会

1 吉住安夫

1 生活習慣病予防と減塩運動について

- 1) 健康診断受診者の結果について、毎年データを抽出した上で、指導方法に活用することをどのように考えているか。
- 2) 減塩運動に対する市民の評価をどのように考えているか。
- 3) 減塩運動の効果と検証をどのように考えているか。

2 地域コミュニティと防災について

- 1) 高齢化に伴い、地域コミュニティの自主防災能力は低下している。どのように対応するか。
- 2) 自主防災組織と防災士が自由に連携できる仕組みをどのように考えているか。
- 3) 防災士をどのように活用するか。

3 えちごトキめき鉄道の開業に伴う、駅及び周辺整備について

- 1) 駅の有効利用をどのように考えているか。
- 2) 各駅の駐車場整備の取り組みと利便性をどのように考えているか。
- 3) 各駅の売店の整備はどのようなか。

4 スポーツタウンづくり推進事業について

- 1) 市民生涯スポーツ意識調査の内容は。
- 2) 生涯スポーツの実態をどのように考えているか。

5 キャリア教育推進事業について

- 1) キャリア教育推進事業の内容は。
- 2) 地域住民との交流や奉仕活動等をどのように考えているか。

1 妙高ふるさと暮らし応援事業について

移住を検討している方へのお試し住宅の提供は非常によい企画と考えるが、取り組みをする上での目標件数はどのようなか。また提供を受ける条件はどのようなか。

2 みんなで子育て応援事業について

インフルエンザ等による軽度の通院児の一時預かり所の設置の検討はどのようなか。

3 スキーのまち妙高推進事業について

スキー全般の補助制度であるが、児童・生徒への県大会・全国大会への出場への旅費を含む必要があると考えるがどうか。

1 職員能力開発事業に関連して

はねうま運動の取り組み内容は。

2 協働型地域コミュニティ創出事業に関連して

地域サポート人や地域のこし協力隊の活動内容は。

3 駅周辺整備事業に関連して

駅周辺地域活性化検討委員会との関係は。

4 妙高ふるさと暮らし応援事業に関連して

空き家対策をどのように行うか。

5 生活交通確保対策事業に関連して

バスの発着所の対応は。

6 地球温暖化対策推進事業に関連して

小水力発電をどのように考えているか。

- 7 除雪対策事業に関連して
観光地に対応したものになっているか。
- 8 克雪施設整備事業に関連して
消雪パイプの機能低下に伴う機械除雪について、業者の対応はどのようなか。
- 9 スキーのまち妙高推進事業に関連して
アスリート育成や冬季常設クロスカントリースキーコースの内容は。
- 10 保育園園舎等整備事業に関連して
遊具の対応は。
- 11 妙高高原体育館建設事業に関連して
具体的な整備内容は。
- 12 地域医療体制確保事業に関連して
医師確保の具体的な内容は。

4 横尾祐子

- 1 妊産婦・子ども医療費助成事業について
子ども医療費助成の対象期間を「高校卒業まで」拡充するが、対象者数などはどのようなか。
- 2 養育医療費助成事業について
未熟児に対して、養育に必要な医療費の一部助成の内容などはどのようなか。
- 3 すくすく親子健康づくり事業について
「こんにちはすくすく相談窓口（子育て世代包括支援センター）」の周知方法、妊娠～子育て期の総合的相談支援の内容などはどのようなか。
- 4 高齢者福祉施設整備事業について
 - 1) 特別養護老人ホーム「妙高縁（矢代地内）」の整備状況はどのようなか。
 - 2) 認知症高齢者グループホームの運営事業者の選定方法はどのようなか。

5 ごみ減量・リサイクル推進事業について

衣類・食器類のリユース品無料拠点回収方法についてはどのようなか。

5 堀川義徳

1 友好都市交流事業について

- 1) 国内友好都市の交流内容及び交流人数は。
- 2) スイス・ツェルマット村のマッターホルン登頂 150 周年式典の規模と内容は。
- 3) 新たな海外の姉妹都市の可能性はあるか。

2 商店街活性化支援事業

- 1) 六十朝市の出店数と近年の状況は。
- 2) さん来夢あらいの空き店舗利用の具体策は。
- 3) あらいまつりの参加町内と現状は。

3 米政策推進対策事業について

- 1) 減反政策廃止に向けた水田フル活用と経営複合化の具体策とは。
- 2) 園芸作物に対する助成を受けている農家の戸数や規模は。
- 3) 重点品目の種類選定の根拠は。

4 農産物直売所売上向上事業について

- 1) 直売所改修実施設計（四季彩館ひだなん）の具体的な内容は。
- 2) 重点「道の駅」（国土交通省で道の駅あらいを選定）の計画との関連性は。
- 3) 冬期間の商品充実の具体策は。

5 妙高生産物ステップアップ事業について

- 1) 異業種連携の推進の内容は。
- 2) 予算縮小の原因と補助金利用者の傾向は。

6 鳥獣対策事業について

- 1) 近年の鳥獣被害状況は。
- 2) 具体的なパトロールの内容は。
- 3) 鳥獣保護との関連は。
- 4) 捕獲鳥獣の食肉活用を行えないか。

6 渡辺幹衛

1 行財政改革推進事業について

- 1) 1月1日現在の職員構成の内「臨時職員」は12.3%、「パート職員」は35.5%を占める。「物件費」のうちの「賃金」はどのような傾向にあるか。
- 2) 非常勤職員の賃金を改定する予定はどのようなか。
- 3) 竹中平蔵氏は「正社員をなくそう」と発言。賃金抑制が購買力を低め、消費税増税とも相まって、不況の長期化を招いている。妙高市の対応はどのようなか。
- 4) 「参考資料」の「職員数の状況（P14）」は実態と遊離しているのではないか。
- 5) 保育士等臨時職員の再任用の「空白期間」設定はどのようなか。

2 入札制度検討事業について

「主要事業の概要」には記載されなくなったが、問題点や課題はないのか。

3 妙高市10周年記念事業について

空母をもたない日本で、専ら米国空母を護衛するイージス艦、北朝鮮のテポドン対応の護衛艦「みょうこう」の一般公開、体験航海は非核都市妙高に相応しくはない。（調整中）との記載があるが、断念を求める。

4 広報・広聴活動推進事業について

パブリックコメントの現状と課題はどのようなか。

5 駅周辺整備事業について

妙高高原駅周辺についての評価はどのようなか。

6 市税徴収確保対策事業について

大口滞納の徴収状況と新年度の見通しはどのようなか。

7 農産物直売所売上向上事業について

- 1) 「ひだなん」設立の目的と評価はどのようなか。
- 2) 改修の基本的な考え方はどのようなか。
- 3) 周辺店舗との相乗効果をどのように発揮するのか。

8 サテライト妙高維持管理事業について

- 1) 平成 26 年度の経営見通しは。
- 2) 平成 27 年度予算見積もり根拠と見通しは。

9 妙高高原体育館建設事業について

- 1) 過去の温水プール撤去と温浴施設問題をどのように捉えているか。
- 2) 周辺旅館等との連携はどのように考えているか。
- 3) 効果を上げるには専門家・指導者の配置が重要だが、上越看護大学等との連携協定による効果実証についての考えはあるか。

10 いじめ・不登校対策推進事業について

対象児童・生徒の日常生活は十分把握されているか。

11 スロヴェニ・グラデッツ高校交流事業について

昨年国民・市民レベルでの交流促進のために、先方の大学の日本語講座受講生やマスコミ関係者が加わればPR効果が大きいという提案を紹介したが、対応はどのようなか。

12 中学校費・学校管理費について

- 1) 学校体育館照明のLED化の状況はどのようなか。
- 2) 請負契約者が「資機材」を選定する際の「メーカー指定」はどのように対応しているのか。
- 3) 請負契約者とのトラブルはないか。

1 広報・広聴活動推進事業について

- 1) コミュニティFMなどを活用した情報発信体制の概要はどのようなか。
- 2) 予算については、すべて民間の業者で賄われるか。

2 シティプロモーション推進事業について

- 1) 長野駅でのデジタルサイネージの概要はどのようなか。
- 2) 期間と効果はどうか。

3 観光誘客支援事業について

- 1) スキーエリアシャトルバスの平成26年度の実績はどのようなか。
- 2) 平成27年度の課題は。

4 「新国立公園」観光バリューアップ事業について

赤倉山南麓湿原整備の概要とゴンドラの運行の可能性はどうか。

5 スキーのまち妙高推進事業について

- 1) クロスカントリースキーコース常設の経緯についてはどのようなか。
- 2) 概要は。
- 3) 今後の課題は。

6 スポーツ等合宿の郷づくり事業について

- 1) 東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致のPR方法は。
- 2) 日本スポーツツーリズム推進機構との活動はどのようなか。

7 スポーツ施設整備事業について

旧池の平スポーツハウスの跡地の使い道はどのようなか。

- 1 就労支援事業・担い手確保支援事業について
U・Iターン者への支援の取り組みはどのようなか。
- 2 市民主体の健康づくり事業について
健康保養地プログラムの内容は。

- 1 地方創生推進事業について
 - 1) 「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」の策定は、第2次総合計画とどのような仕組みと理解するか。
 - 2) 策定委員会の体制と戦略本部及び庁内検討委員会との関連は。
 - 3) 26年度補正と第2次総合計画との政策・事業の整合性は。
 - 4) 「妙高人口ビジョン」と「妙高版総合戦略」の策定により第2次総合計画の見直しは。
 - 5) 国の6つの策定ポイントについて
 - ① 明確な目標とKPI（重要業績評価指標）を設定し、PDCAサイクルによる評価検証・改善を求めているが、年3回の会議で具体的にできるか。
 - ② 議会が策定や評価・検証に積極的な関与を求めているが、具体的にどう進めるか。
- 2 駅周辺整備事業について
基本構想策定と活動支援の具体的取り組みは。
- 3 市税徴収確保対策事業について
 - 1) 差し押さえ・公売など滞納整理の取り組みは。
 - 2) 不良債権処理は。
- 4 放課後児童クラブ事業について
 - 1) 保護者の就労への影響はどのようなか。
 - 2) 放課後児童クラブ施設は、所期の目的にかなった利用をどう考えているか。